



オミクロン型コロナウィルスの感染状況は、高止まりか若干減少傾向といったところ
 です。

また、ウクライナ情勢については、ウクライナ軍が奪われた領土を奪還しています。さらなる進撃が期待されます。占領下の住民への

虐殺も報道されています。ロシアのプーチン政権が早く敗北を認め侵略戦争が終わることを願っています。それには、アメリカをはじめとするヨーロッパ諸国のさらなる高度な武器の援助が必要だと思われます。

国内の政治に目を向けると、「安部元首相の国葬」についても、政府の明快な説明がありませんでした。少なくとも内閣が独断で国葬を決定するのではなく、国会の同意（議決）が必要だったと思います。私たちは政治や経済の政策について、もっと厳しい目をもっていく必要があるのではないのでしょうか！10月の開講日は右上のとおりです。

| 2022 << 10月 >> | | | | | | |
|----------------|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

記録メディア 3

USB メモリ



USB メモリは記録メディアとして1番メジャーなのではないでしょうか？
 写真、音楽、書類、様々なデータを保存できる USB メモリ。近年、技術の進歩により小型、軽量になりつつ、半導体にデータを記録するため衝撃にも強いものが多いです。

USB メモリの容量

USB メモリの記憶容量は 16GB~128GB の範囲で多く利用されています。

容量選びのポイント

ちょっとデータを写すだけの人は 16GB

必要なデータを常に持ち歩きたい人は 64GB

毎日ガンガン保存したい人は 128GB

USB メモリの中には値段がかなり高い 256GB、512GB と行った超大容量も存在します。256GB

以上は容量当たりの単価が高い傾向にあるので、選ぶ人は少ないです。

USB 規格（速度）で選ぶ

USB はどれも見た目は似ていますが速さに関しては違いが出てくるものもあります。

USB2.0、USB3.0、USB3.1、USB type-C

この3種類が最も多く採用されています。

初代がUSB1.0ですが今のパソコン、USBメモリともにほとんど使用されていません。USB1.0が初代であり1996年に初めて誕生しました。

その後2000年にUSB2.0が誕生しました。速度と給電利用が爆発的にアップしました。そして2008年にUSB3.0、2013年にUSB3.1（type-C）が誕生しました。

USB規格ごとの性能早見表

| 規格 | USB 1.0 | USB 2.0 | USB 3.0 | USB 3.1 USB type-C |
|---------|---------|------------|--------------------|-----------------------|
| 規格策定年 | 1996年 | 2000年 | 2008年 | 2013年 |
| データ転送速度 | 12Mbps | 480Mbps | 5Gbps 5,000Mbps | 10Gbps 10,000Mbps |
| 電力供給能力 | — | 500mA (5V) | 900mA (5V) | 1000mA (5V) |

表にまとめると世代が上がるにつれて転送速度・給電量が格段にアップしていることが分かります。

(参考)

Bps (ビットパーセカンド) とは、データ伝送速度の単位の一つで、1秒間に何ビットのデータを送れるかを表したものです。

1 Gbps = 10 億ビット (1 ギガビット)

毎秒 10 億ビット (1 ギガビット) の伝送できるのが 1 Gbps である。Gbps の 1 は「Mbps」(メガビット毎秒)、1000 (テラビット毎秒) という。



データを
1000 分の
倍は「Tbps」

USB2.0



USB3.0

パッと見た外観は USB2.0 と変わりないように見えますが、ソケット(メス)、プラグ(オス)ともに青色が目立つデザインとなっています。



USB3.1 (USBtype-C) は一般的な USB とは違いさらに小型です。



USB2.0(3.0)とUSBtype-Cのサイズ比較

サイズ的には普通のUSBと比較すると1まわり以上小型化されています。USB type-Cは上下の向きの区別がないため利便性も向上しています。



USBメモリのメリット

- 小型で持ち運びしやすい
- 最近では結構安価（数百円台～）
- 読み書きが高速（特にUSB3.0）
- 衝撃に強い方
- 防水性能がついたものもある